



HEART SUPPORT 2022

ー チャレンジし続ける世界中の女の子を応

援する生理用品ブランド『エリス』

「ハートサポート2022」プロジェクト2月1日（火）より始動

大王製紙株式会社

2022年02月01日

自動販売機でザンビア支援ができる「オリジナル支援販売機」を 渋谷区立宮下公園に設置 「エリエール」ブランドの生理用品『エリス』を展開する大王製紙株式会社（本社：東京都千代田区）は、世界中の女の子の自立を実現するための支援活動「ハートサポート2022」を2022年2月1日（火）より始動。昨年に引き続き、SNSを通じた布ナプキンの作製支援を開始します。

また、新たな取り組みとして、コロナ禍において様々なことを諦めざるを得なかった若者たちを応援するイベント『MIYASHITA CULTURE PARK～NEW STAGE～(仮)』に自動販売機スタイルのオリジナル支援販売機を出展し、生理で夢を諦めてしまうことがあるアフリカ・ザンビアの女の子たちへの寄付を募ります。



■エリス「ハートサポート」プロジェクトについて

2018年、“チャレンジし続ける女の子を応援する”がコンセプトの生理用品『エリス コンパクトガード』の発売とともにスタートした「ハートサポート」プロジェクト。世界中の女の子たちの環境について考え、行動するきっかけにしてほしいとの思いから、10月11日の「国際ガールズ・デー」※に始動し、今年で4回目を迎えます。

2021年度からは、SNSのメッセージが支援につながる参加型プロジェクトを通じ、ザンビア共和国・首都ルサカ市のスラム街にて生理用ナプキンを買うことができず、不衛生な代用品で感染症のリスクを抱える女の子たちをサポート。一過性の支援ではなく、生理用品をくり返し利用できるような布ナプキンの作製支援を行うコミュニティスペースを開設し、作製した布ナプキンの販売によって収入を得る機会を提供すると同時に、健康・衛生・性に関する知識の普及を行うことで、女の子たちを取り巻く環境や意識の改善に取り組んできました。

※国連によって2011年に採択された「女の子たちの権利」や「女の子のエンパワーメント」の促進を広く国際社会に呼びかける日

■「ハートサポート2022」活動内容について

「ハートサポート」では“生理が、あきらめる理由にならない世界へ。”をコンセプトにさまざまな支援プログラムを展開しており、2022年度も引き続き、ザンビアの女の子の自立につながるサポートを継続します。前年に続き、SNSを通じた布ナプキン作製支援を実施。また、新たな取り組みとして、3月5日（土）より、渋谷区立宮下公園で開催される夢に向かう若者を応援するイベントに「ハートサポート」オリジナル支援販売機を設置します。

▼SNSを通じた布ナプキン作製支援

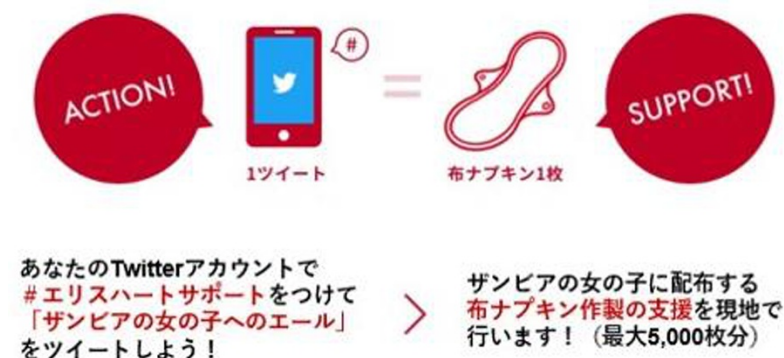


Twitterでハッシュタグ「#エリスハートサポート」をつけて【ザンビアへのエール】を投稿すると、1件の投稿につき布ナプキン1枚の作製費が支援されます。昨年は、みなさまのあたたかいご支援を賜り、キャンペーン開始後2週間で上限の3,000枚を達成しました。今年度は、支援を受けられる女の子を増やすべく上限を5,000枚に増やし、キャンペーンを実施します。1つの投稿は、小さなアクションかもしれませんが、想いは届きます。前回、みなさまより寄せられたメッセージは、横断幕となってザンビアへ届けられ、受け取った女の子たちからは「勇気もらっ

た」と喜びの声が上がりました。

今年も、みなさまのあたたかいご支援により布ナプキン作製支援を継続してまいります。

ー 布ナプキン作製支援 展開概要 ー



【期 間】2022年2月1日（火）～3月31日（木）

【概 要】Twitterでハッシュタグ「#エリスハートサポート」がついた ザンビアの女の子へのエール投稿を集計し、同数の布ナプキンの作製支援を行います。

（参加受付は5,000件を上限とさせていただきます）

【支 援 先】ザンビア共和国 ルサカ市のスラム街（ジョージ地区）

【特設サイト】<https://www.elleair.jp/hs/>

▼渋谷区立宮下公園でのハートサポートオリジナル自販機の設置

渋谷区立宮下公園で開催される夢に向かう若者を応援するイベント『MIYASHITA CULTURE PARK～NEW STAGE～（仮）』に、自動販売機スタイルの「ハートサポート」オリジナル支援販売機を設置します。

この販売機で「支援」を500円～2,000円でご購入いただくと、金額に応じた枚数分の布ナプキンの材料費（1枚500円）をザンビアへ届けます。また、支援いただいたみなさまには、御礼品としてオリジナルエコバッグ（限定1,000枚）をお渡しします。渋谷をお散歩がてら気軽に支援ができ、また御礼品のエコバッグをご利用いただくことで周囲への認知を図り、さらなる支援の輪が広がることを目指します。

ー エリス「ハートサポート2022」オリジナル支援販売機 展開概要 ー

【名 称】ハートサポートオリジナル支援販売機

【設置期間】2022年3月5日（土）～3月18日（金）

【設置場所】『MIYASHITA CULTURE PARK～NEW STAGE～（仮）』会場（渋谷区立宮下公園内）

<参考：イベント概要>

※詳細は公式HP（<https://www.miyashita-park.tokyo/>）でお知らせ予定

会 期：2022年2月23日（水・祝）～3月18日（金）12:00～21:00 ※各イベントにより異なります

会 場：渋谷区立宮下公園（渋谷区渋谷1-26-5）※入場料無料

主 催：宮下公園パートナーズ 内 容：夢や目標に向かって頑張る若者の発表の機会をテーマに新たなステージへの前向きな気持ちを 感じられるイベント

※イベント内容は変更となる場合がございます。

【展開内容】 ザンビアの女の子が抱える生理に関する悩みを知り、考え、行動するきっかけづくりとして「ハートサポート」のオリジナル支援販売機を出展。

この自動販売機で「支援」を 500~2,000円でご購入いただくと、金額に応じた枚数分の布ナプキンの材料費(1枚500円)をザンビアへ届けます。

支援いただいたみなさまには、オリジナルエコバッグ（限定1,000枚：260×330mm）を御礼品としてお渡しします。



【公式HP】 <https://www.elleair.jp/hs/>

※展開内容に変更が生じた場合は、公式HPにてお知らせいたします

「ハートサポート」プロジェクト／『エリス コンパクトガード』について

■これまでの「ハートサポート」活動内容について

- ・2018年度はSNSで対象の投稿に「いいね」をすると1枚の生理用ナプキンが支援先のアフリカ・ケニアの女の子に届く仕組みで、上限の200万「いいね」が集まりました。
- ・2019年度はSNSで「誰かを想って撮影したハートの画像」を募ったところ、28日間(キャンペーン期間は2ヵ月)で上限の5,000件に到達し、現地の女の子の自立をサポートする7つの支援を実施しました。
- ・2021年度からはザンビアに支援先を変更し、SNSでの1メッセージにつき布ナプキン1枚の作製費が支援される継続的なサポート内容を展開しています。
- ・2022年度は、SNSを通じた参加型のプロジェクトに加え、イベント出展によるリアルな接点を展開していきます。

※「ハートサポート」公式HPにてこれまでの活動レポートを報告しています。

<https://www.elleair.jp/hs/>

■SDGs達成への貢献について

当社では「ハートサポート」プロジェクトを通じて、SDGsの目標「3. すべての人に健康と福祉を」「4. 質の高い教育をみんなに」の達成に貢献することを目指します。

今後も商品やサービスを通じて、人々の暮らしのそばにそっと寄り添い、世界中の人々へやさしい未来をつむいでまいります。

■前を向く女性を応援する『エリス』



女性の不安定な数日間をしっかりとサポートし、前向きな生き方を応援するためにエリスは生まれてきました。ひとに流されず、じぶんのシアワセにまっすぐ進んでいく。いつも美しくありつづける。今日もあなたが、あなたらしく笑えるようにずっと支えるのが、私たちエリスの使命です。

■特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 (AMDA-MINDS、アムダマインズ) ※本活動における共同団体

世界の元気を育てたい。



人づくり村づくりを通じ、世界の貧困地域において暮らしの改善に取り組む団体。岡山市北区に本部を置く。

現在、アジア・アフリカ・中南米で、約100名のスタッフが、保健、水と衛生、生計向上、農業、青少年育成などの社会開発活動を展開している他、日本国内では国際理解教育や企業連携を通じた社会教育を推進。AMDAグループの構成団体の1つ。

2007年設立。理事長鈴木俊介。